令和3年度　第1回第**１**ブロック会議議事録

【日　時】　令和3年8月18日（水）14：00～15：00

【場　所】　しあわせの村第3研修室

【参加者】　別紙参照

1. 開会の挨拶　稲見先生

今回コロナが収束しかけたのかと思われたために参集式でのブロック会議を行ったが、８月20日金曜日から緊急事態宣言が発令される状態となっている。

医療従事者等は、ワクチン接種は終了しているだろうから、クラスタ―になることはないと思うが、収束にはまだ1年位はかかると思われる。

1. 報告

〇五葉あんしんすこやかセンター

・コロナ禍の中、あんしんすこやかセンターとして地域に出かけることが少なくなっている。地域のつどいの場としてすずらん公園で朝6時から行っているラジオ体操がある。今年4月からは、北五葉でも始まった。

・地域ケア会議も出来ていないが、センターの広報活動として、神戸市で作成された、フレイル予防、熱中症予防のパンフレット等の配布を行っている。

〇しあわせの村あんしんすこやかセンター

・地域との交流が少なくなってきていることから、あんしんすこやかセンターから地域に発信できる　ツールを作り、メールで地域の情報を送り、会えない時でもつながることができるようにしている。徐々に送信先を拡大しているところである。

・ひよどり台地区で地域ケア会議を実施。この地区は、高齢化率も48％と高いこともあり、集まって、話しをしたいという要望があった。

その中で、自分から新しいことを行うことはできないが、やっていることへの参加は可能だということで、月2回ラジオ体操を始めた。悪天候等もあり、定期的には行えていない。

1. 協議事項

〇1ブロックの課題について

・2年ほど前に、医療と介護との連携を図るという目的でアンケートを実施し、その結果をまとめ、課題抽出をする予定だったができていなかった。実施時期から経過はしているが、多職種で連携を取れるように進めていきたい。

・ケアマネジャーが誰かわからないことがある。

・ケアマネジャーの方で入院がわかっていれば、入退院連携シートを送ってくれるので、情報を得ることはできる。

・病院のMSWがケアマネジャーを探して、連絡をすることもある。

・ケアマネジャーとしては、あんしんすこやかセンター等に連絡をして情報を得ることもある。

できるだけ早い段階で、入院時には情報を送るようにしている。

・歯科医師は訪問診察を行う場合、訪問依頼シートが送られてくる。そこには、ケアマネジャー名が書かれているので、ケアマネジャーがわからないということはないが、多職種連携を進めていきたいと思う。

・以前のような対面形式で、サービス担当者会議、退院前カンファレンス等を実施することが、現状では難しい状態。オンライン会議の実施について検討をするのもよいのではないか。

・薬局は、薬に関する困り事があれば、担当者会議への参加は可能だが、なかなか参加する機会がない。

・家族の面会に合わせて、本人、家族、病院スタッフ、ケアマネジャーで意向確認を行い、その後、家族とケアマネジャーで確認をしてもらうこともある。

・入院時には入退院連携シートを送ってもらう前に、フェイスシートを送ってもらうことで情報がしっかりと得られ助かっている。

・湊川アネックス病院では、入院前にPCR検査が必要である。入院、入所中であれば事前に行っておいてもらいたい。

・ズーム会議も慣れれば、5～6名のグループで話しができるようになり、グループを移動できる。

回数を重ねることで、顔馴染みもできると思う。

・オンライン会議であれば参加しやすくなり、参加者も増えるのではないかと思う。

＊1ブロックの課題として、多職種連携を進めるためにもオンラインでの会議を行い、慣れてもらう。

・次回10月のブロック会議の際に、オンラインによる退院カンファレンスを行ってみる。模擬事例で実施するのでシナリオについては、五葉あんしんすこやかセンター、しあわせの村あんしんすこやかセンターの両者で検討していただく。

〇ブロック会議の進め方について

・以前はすずらん病院が事務局として案内を行っていたが、今後継続して行うことは難しい。

・合同ブロック会議については、歯科医師会、薬剤師会、あんしんすこやかセンターに協力をしてもらっていた。

・次回からブロック会議の案内については、医療介護サポートセンターが案内文を作り、神港園西鈴蘭台ケアプランセンターの伊原氏が案内を出していただくことになる。（１年間担当）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　次回開催

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和3年10月20日（水）14：00～15：00

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　オンラインにて開催